



神戸大学工学研究科 界面科学研究センター 第7回講演会

不思議な界面を創る・調べる・使う

－メゾスコピック界面の設計とその挙動－

主催：神戸大学工学研究科界面科学研究センター

共催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部

界面の機能は元来備わっている表面エネルギーや空間的制約による様々な相互作用の変化に伴う特異性に起因することが多く、エネルギー材料、微小空間を利用した反応場、様々な吸着現象をきっかけとする触媒反応や吸着現象を用いた機能材料等、多くの分野で特徴ある界面の設計が行われています。今回のセミナーは「界面を創る」ことをキーワードとしています。その研究の多くが「なぜこのような現象が起こるのだろうか？」という界面現象の不思議さから端を発していることに気づくでしょう。これらの研究を行い、第一線で活躍されている講師をお招きし、界面を利用する上で、どのような原理や現象に着目し、微小領域を利用した様々な材料設計とその利用を図っているのかについて話題を提供していただくことになりました。どのように界面を利用することができるのかを学ぶ絶好の機会として本セミナーを活用していただければ幸いです。是非ご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

日時：2017年6月30日・7月1日（金・土）時刻は下記に記載

場所：神戸大学瀧川記念学術交流会館（神戸市灘区六甲台町1-1）

1日目 6月30日（金）

（10:55-） 開会の辞

1. （11:00-12:00）界面への液体・溶液の吸着：吸着種の構造と特異性

岡山大学大学院 自然科学研究科 大久保貴広

昼 食

2. （13:10-14:10）新規な構造をもつ界面活性剤の界面吸着挙動と分子集合体の構造

奈良女子大学大学院 自然科学系 吉村 倫一

3. （14:20-15:20）プリンテッドエレクトロニクス用銅系インクのための銅ナノ粒子設計

関西大学 化学生命工学部 川崎 英也

4. （15:30-16:30）イオン液体と水とのあいだのソフト液液界面を電気化学反応場とする

金属ナノファイバー形成

京都大学大学院 工学研究科 西 直哉

（16:45-19:00）ポスター発表 & 懇親会

懇親会の時間を兼ねて学生によるポスター発表の場を設けます。発表されたポスターについては関西支部役員による審査を経て優秀な発表にはポスター賞を授与する予定です。学生参加者でポスター発表を希望する場合は、下記参加申込 Web サイトにて必要項目を提出して下さい。

2日目 7月1日(土)

5. (10:00-11:00) 医療・診断に貢献する分子認識能と界面構築

神戸大学大学院 工学研究科 北山雄己哉

6. (11:10-12:10) ポリ有機シロキサン系におけるエアロゲルの合成・構造解析・機械的物性

京都大学大学院 理学研究科 金森 主祥

昼 食

7. (13:10-14:10) 中性子散乱と光ピンセットを用いたソフトマテリアルの秩序形成

同志社大学 生命医科学部 貞包 浩一郎

8. (14:20-15:20) 非平衡状態で自律運動する界面の科学

同志社大学 理工学部 塩井 章久

参加申込方法：下記URLからお申し込み下さい。

http://cx2.scitec.kobe-u.ac.jp/dcsc_kansai/seminar35kobe.html

(学内からのアクセス専用。学外の方は共催先コロイドおよび界面化学部会HP

https://colloid.csj.jp/201705/kansai_seminar_35/ からお申し込み下さい。)

Webサイトからの申込がうまくいかない場合は、部局名、内線、E-mail、参加種別を明記し、下記問合先までお知らせ下さい。

参加費：講演聴講は無料。ただし、テキスト(¥2,000)、懇親会費(¥2,000)を実費として徴収いたします。申込フォームに従って御用意下さい。講演会運営のため、出来る限りテキスト購入にご協力下さい。受付次第、順次参加証・領収書等を送付いたします。参加費は当日受け付けます。

会場アクセス：神戸大学

瀧川記念学術交流会館

阪急六甲駅・JR六甲道駅・阪神御影駅からいずれも神戸市バス36系統「鶴甲団地」行乗車、「神大文理農学部前」下車。ゲートを南へ向かって約3分。

阪急六甲駅から徒歩15分。



問合先：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻 水畑 穰

内線: 6186 E-mail: mizuhata@kobe-u.ac.jp